

屋根雪の落雪防止装置の決定版!!



ゆきもちくん

安心の3GOOD

1 落雪しない

2 棚が破損しない

3 ツララが出来にくい

3つの安心が落雪・落氷・雪下ろしを解決します!

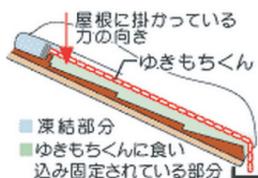
1. 落雪しない

2. 棚が破損しない

3. ツララが出来にくい

※厳寒地を除く

3GOOD ① 落雪しない



■「ゆきもちくん」がある場合

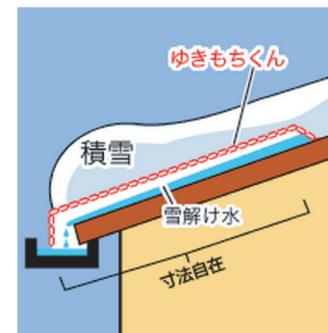
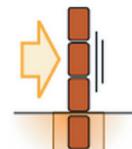
「ゆきもちくん」をつけた場合では、雪が「ゆきもちくん」に食い込み土台となるベースを作り、「ゆきもちくん」が摩擦抵抗となって上にふり積もった雪が滑り落ちるのを防ぎます。

また網状の中に積もった雪が網の中に入り込み下に溜まった水分だけが屋根の勾配にそって流れ落ちていきます。

又、「ゆきもちくん」は1部で屋根上の雪を支えるのではなく、屋根全体で雪を支え静止させるため、上部部品に負荷かがかかる事なく屋根を痛める事もなく、落雪を防止します。

<原理>

→基礎のあるブロックは倒れません。



3GOOD ② 棚が破損しない

■「ゆきもちくん」がある場合

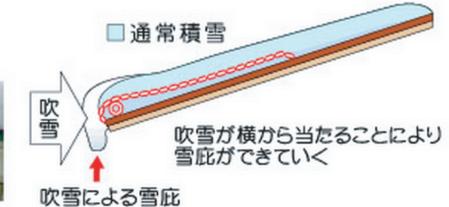
軒先で「ゆきもちくん」が上部からの雪を支え、屋根全体の雪を止め、雪の巻き込みを防止しますので、雨樋を破損する事がありません。今まで雨樋の取付けが出来なかった多雪地域でも雨樋の取付けが可能になりました。



雪庇(せっぴ)

(注) 風による雪庇(せっぴ)はさけられません。

風などの気象条件により、「ゆきもちくん」で止められた軒先の積雪にさらに雪が付着し、雪庇になる場合があります。このような風による雪庇はさけられません。



通常積雪

吹雪が横から当たることにより
雪庇ができるいく

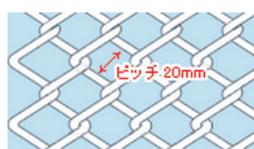
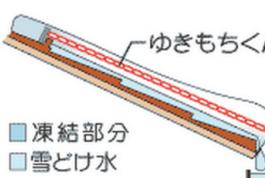
吹雪による雪庇

3GOOD ③ ツララが出来にくい

※厳寒地を除く

■「ゆきもちくん」がある場合

雪が雨樋を壊したりする事も無く、軒先で雪は止るため、ツララをつくる雪どけ水は雨樋に入れます。従ってツララは出来にくくなります。



ピッチ 20mm の編み目が驚異の力を発揮！

菱形金網の特性を活かし雪を網状部分に固定させ、摩擦抵抗を最大に活かせるのがピッチ 20mm の編み目の実力。

積もった雪が滑らず、解けだした水は樋に流れ込むという仕組み。